

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	<ul style="list-style-type: none"> ・火災報知器の使い方を含めた手順の再認識 ・消火器の設置場所の再認識 ・夜間を想定した防火訓練の実施 ・施設としての食料品等の備蓄 	<ul style="list-style-type: none"> ・火災時における、早期対応ができるようにする。 ・災害時等における、最低必要な備蓄準備を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・消防署立会いのもと、避難訓練を行い、火災報知機の使用法、避難誘導、消火器の場所の認識、実技を行う。 ・備蓄を3日程度の準備を行う。 	3ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。